

<p>■新型:名称[型番] 2WDモーター車両ベース2 [KP-15J2WD2]</p>	<p>■旧型:名称[型番] 2WDモーター車両ベース [KP-15J2WD-A] ※基板 Rev.2</p>
<p>■価格 ¥4860(税込み)</p>	<p>■価格 ¥3780(税込み)</p>
<p>■電源 プログラム実行時 1系統のみ(単3形電池×4) プログラム編集時 1系統のみ(単3形電池×4) ※実行、編集どちらの場合も1系統の電源のみで対応可</p>	<p>■電源 プログラム実行時 1系統のみ(単3形電池×4) プログラム編集時 2系統必要(単3形電池×4)+(マイクロUSB端子から5V) ※IchigoJamのキーボード用に5Vが必要</p>
<p>■対応CPUボード ×IchigoJam (電源端子対応不可、取り付け不可) ○IchigoJam U (IchigoJamに部品の取り付けが必要) ○IchigoJam T ○Arduino uno ○Genuino 101 ○MESH 最大3個のタグの取り付けスペースあり IchigoJamとの同時使用可 信号線不足に対応する回路付き(JP1)</p>	<p>■対応CPUボード ○IchigoJam ○IchigoJam U ○IchigoJam T ○Arduino uno ×Genuino 101 (電源対応不可) ×MESH (取り付け不可) (信号線不足で完全対応不可) (車両ベース必要数は4系統でMESHは3系統)</p>
<p>■入力 ○マイクロスイッチ ○PSD入力端子</p>	<p>■入力 ○マイクロスイッチ ○PSD入力端子</p>
<p>■モータードライバ数 2系統</p>	<p>■モータードライバ数 3系統</p>
<p>■対応オプション ○接触&赤外反射センサーボード:KP-15JSWIR (2箇所) ○サーボモーターの取り付け[M0~M5](6系統)※注1 (プチロボLシリーズのブラケットを取り付け可) ×タミヤ製のギヤボックスの取り付け対応不可</p>	<p>■対応オプション ○接触&赤外反射センサーボード:KP-15JSWIR (2箇所) ×サーボモーターの取り付け不可 ○タミヤ製ギヤボックスの取り付け可能</p>
<p>■PWM入力端子 ○搭載 1系統で左右同時にDCモーターの速度制御が可能。 ソフトウェアから速度を制御するための端子。</p>	<p>■PWM入力端子 ×非搭載</p>
<p>■左右独立のDCモーター速度微調整用回路(手動調整) ○搭載 左右別々にDCモーターの回転数を微調整できます。 ハードウェアによる速度制御です。</p>	<p>■左右独立のDCモーター速度微調整用回路 ×非搭載</p>

■備考

・プログラムの動作/編集の切り替えごとにIchigoJamの電源の配線の差し替えが必要な旧型に比べて電源の切り替えが必要ない新型は画的に作業効率がよくなっています。

・旧型の場合でもIchigoJamのPWMコマンドで操作は可能ですが新型は専用の端子を設けることで1系統のみで2個のDCモーターを制御できます。DCモーターの「動作」と「速度」を分けて考えることができ、IchigoJamのプログラムを直感的に分かりやすく組むことができます。

・旧型では左右のDCモーターの個体差からまっすぐに進ませようとしても左右どちらかにズレていましたが新型では半固定抵抗により手動で左右個別に回転速度を微調整できるので完全にまっすぐに走行させることができます。

・新型では電源の構成の違いから初代のIchigoJam基板には対応できなくなりました。初代のIchigoJam基板を使用する。タミヤ製のギヤボックスなどを増設してモータードライバを3系統使って工作したい場合は旧型を選択してください。

※注1:サーボモーター用の取り付け端子は、6系統ありますが、IchigoJam基板使用の場合、PWM出力は4系統しかないので最大接続数は4個です。また単3形電池を電源として使用した場合の最大サーボモーター接続数は5~6個です。(電流容量の限界のためでこのときDCモーターは同時使用できません)電池の消耗、同時に動かす、負荷をかけるなどの動かし方によって実際に運用できるサーボモーターの最大数は変化しますのでご注意ください。搭載しているDCモーターと同時使用の場合はサーボモーターの使用は2系統くらいが無難です。